

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年5月19日 (2011.5.19)

【公表番号】特表2010-523660(P2010-523660A)

【公表日】平成22年7月15日 (2010.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-028

【出願番号】特願2010-503027(P2010-503027)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/436 (2006.01)

C 0 7 D 498/18 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/436

C 0 7 D 498/18

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月1日 (2011.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

乳頭状腎細胞癌の治療のための薬剤の製造における C C I - 7 7 9 の使用。

【請求項 2】

乳頭状腎細胞癌が遺伝性 I 型乳頭状腎細胞癌である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

乳頭状腎細胞癌が遺伝性 II 型乳頭状腎細胞癌である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 4】

乳頭状腎細胞癌が散発性乳頭状腎細胞癌である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 5】

乳頭状腎細胞癌が以前に治療されたことがない乳頭状腎細胞癌である、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 6】

乳頭状腎細胞癌が危険性の高い特徴に関連するものである、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 7】

乳頭状腎細胞癌が進行したものである、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 8】

C C I - 7 7 9 が静脈内投与されるものである、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 9】

C C I - 7 7 9 が週に 1 回、1 ~ 2 4 ヶ月間投与されるものである、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 10】

C C I - 7 7 9 が 1 週間につき 1 ~ 2 5 0 m g の用量で静脈内投与されるものである、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の使用。

## 【請求項 1 1】

ＣＣＩ - ７７９が１週間につき２５ｍｇの用量で静脈内投与されるものである、請求項 1 0 に記載の使用。

## 【請求項 1 2】

ＣＣＩ - ７７９がレジメンにおける単独の抗腫瘍薬である、請求項 1 から 1 1 のいずれか一項に記載の使用。

## 【請求項 1 3】

ＣＣＩ - ７７９が投薬計画における単独の活性薬剤である、請求項 1 から 1 2 のいずれか一項に記載の使用。

## 【請求項 1 4】

さらなる活性薬剤をさらに含むが、但し前記のさらなる活性薬剤がインターフェロンではない、請求項 1 から 1 2 のいずれか一項に記載の使用。

## 【請求項 1 5】

乳頭状腎細胞癌の治療のための薬剤の製造におけるインターフェロン の非存在下でのＣＣＩ - ７７９の使用。